

- 慶應義塾大学環境情報学部で音力・振動力発電の研究を 始め,大学院修士課程在学中の2006年に(株)音力発電 現(株)グローバルエナジーハーベストを設立する
- エネルギーハーベスト (環境発電) 技術の特徴を活かし、 真の循環型社会への貢献を目指している
- 研究歴として、音力・振動力発電の研究代表者であり、 当社の代表的製品「発電床」「振力電池」をはじめとする エネルギーハーベスティング技術は「バッテリレスIoT センサ」など様々な分野で需要を創出している
- 現在は、再生可能エネルギーの新たな選択肢として、 世界初の量産型波力発電の商品化にオールジャパンで 取り組んでいる

## 受賞歴

2006 慶應義塾大学塾長賞 2006年度受賞 慶應義塾大学SFC ENTREPRENEUR AWARD 2006 Gold Award 慶應義塾大学SFC AWARD(2度目) 米国 "Idea to Product 2006 Global Competition" Kelleher Chair in Entrepreneurship Challenge 第3位受賞 2007-08 かながわ新工ネルギー賞受賞 かながわビジネスオーディション2008優秀賞 かながわ"キラリ"チャレンジャー大賞 スタートアップ部門大賞 全日本建設技術協会全建賞 2009-12 MM総研大賞/話題賞/グッドデザイン賞 三菱UFJ技術育成財団 助成対象支援企業 認定 神奈川県「創造的新技術研究開発計画 | 認定 2013-15 中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する 法律第4条第1項の規定に基づく特定研究開発等 計画の認定) 国際協力機構(JICA) 中小企業海外展開支援事業 ベストプラクティス 選定 環境省/文部科学省「低炭素杯」未来賞 2016-18 国立長岡技術科学大学非常勤講師 就任 2021 脱炭素チャレンジカップ2021 最優秀ストーリー賞

ICJ ESG アクセレーター2021 ICJ賞